

調査井 位置図



500m

既存井GK-2 (推定)
(電発1960年代)

調査井YA-1
(弟子屈町2017)

既存井GK-4
(電発1960年代)

湯沼

2020~2021年度
調査予定地

字美留和

アトサヌプリ

アトサヌプリ

ログイン

R391

ログイン

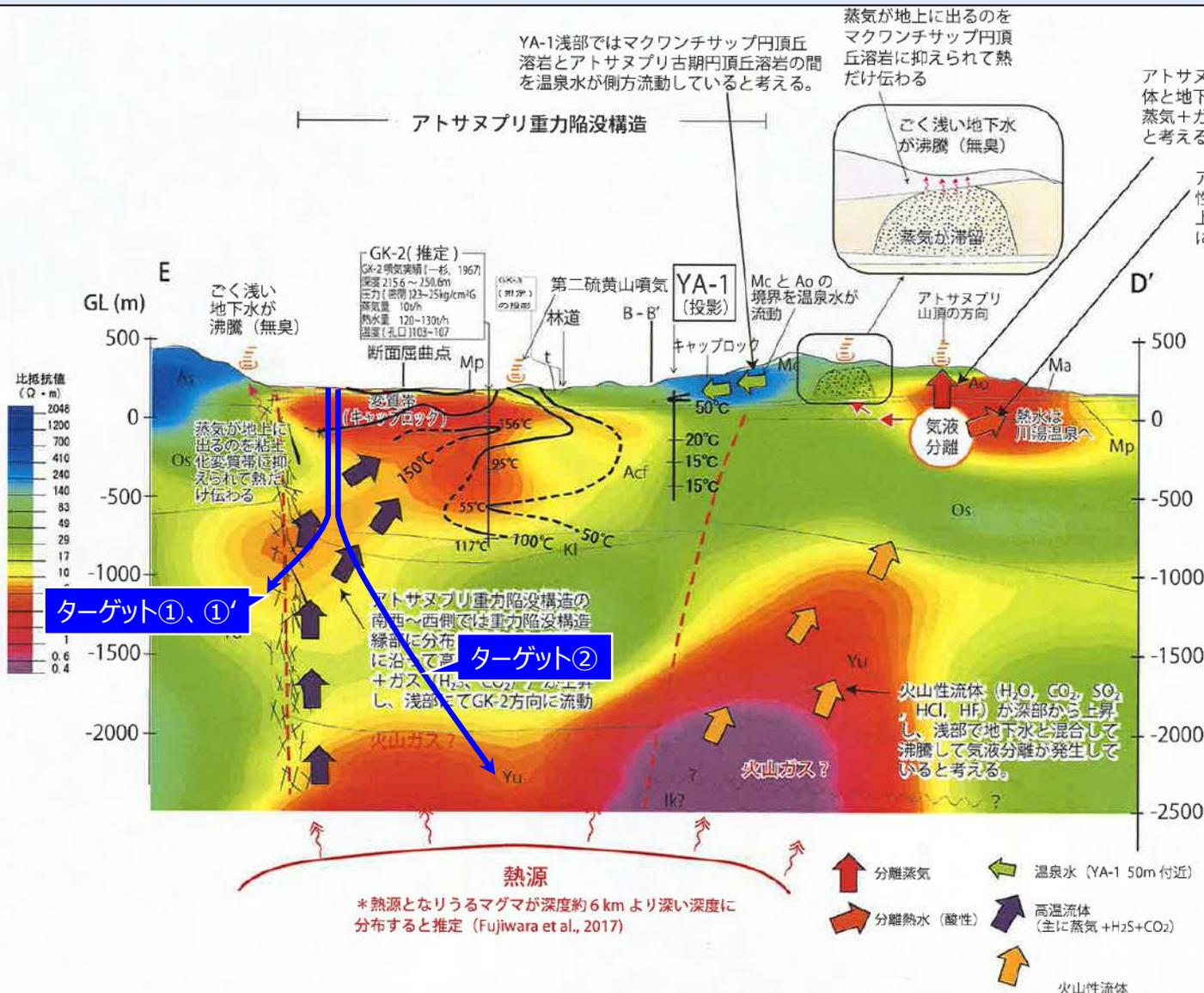
3D

地熱資源量調査のターゲット断面図

ターゲット①：アトサヌプリ重力陥没構造の南西境界（深度1,000m程度）

（①'は深度2,000m程度がターゲット）

ターゲット②：GK-2深部（深度2,000m）

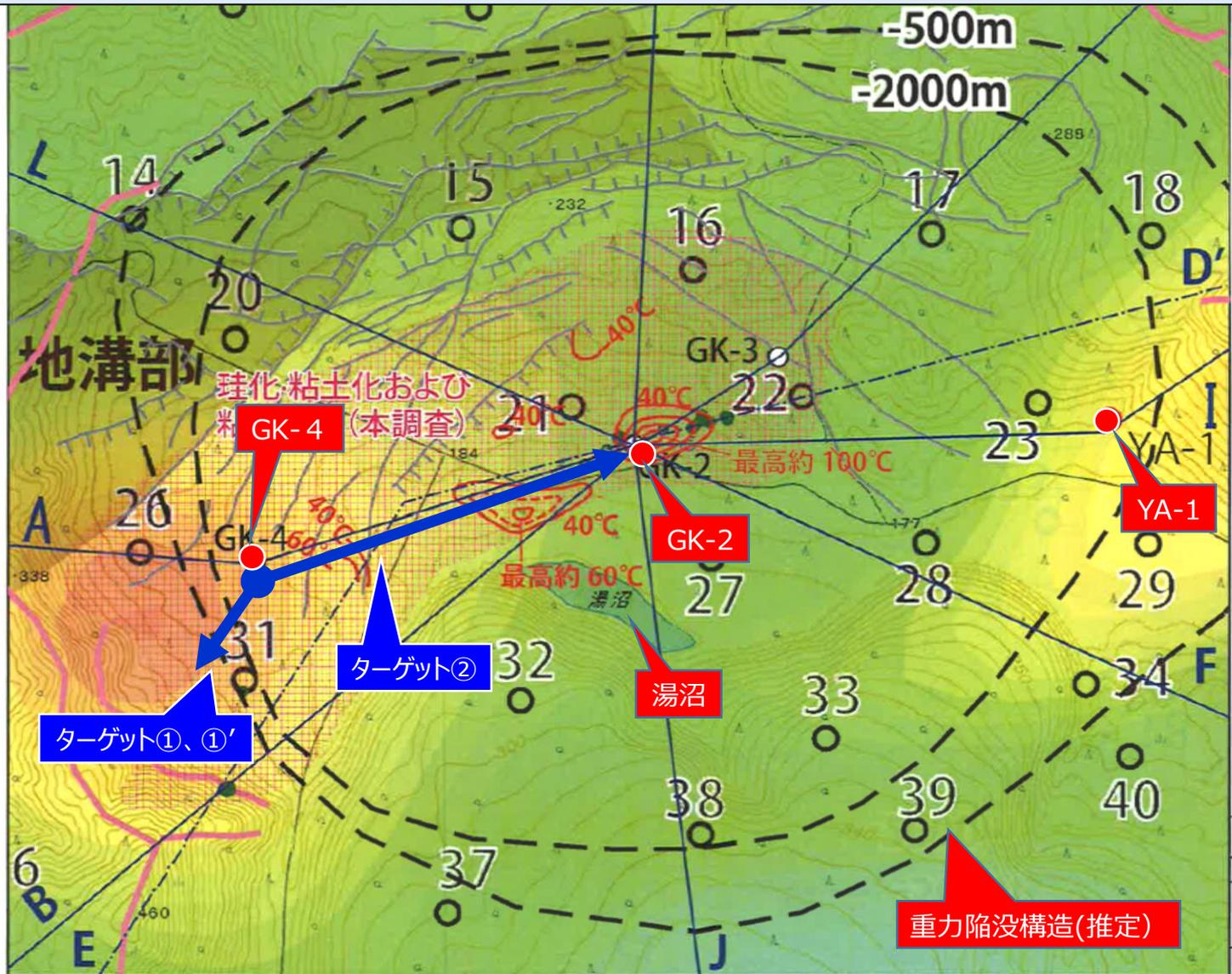


地質時代	火山前・地層名	記号
第四紀	沖積層	a
	匠館・扇状地堆積物	t
	カムイヌプリ降下火砕堆積物	Ma
	アトサヌプリ新期円頂丘溶岩	Ay
	マクワンチサップ円頂丘溶岩	Mc
	アトサヌプリ古期円頂丘溶岩	Ao
	新期火山群II	Os
	リシリ山円頂丘溶岩	Rs
	サワンチサップ円頂丘溶岩	Sw
	厚層火砕流	Mp
更新世	アトサヌプリ(FAF)溶岩I 174m 山頂白溶岩	Nn
	高地堆積物	Acf
中新世	古・新アトサヌプリ火山	As
	アトサヌプリ外輪山溶岩	As
	川湯温泉成層I	Kl
	尾札部層	Os
新第三紀	夕映川層	Yu
	イクルシベ層	Ik
層序不詳	層入岩類	Da
	頁岩(砂岩)	An



地熱資源量調査のターゲット平面図

ターゲット①：アトサヌプリ重力陥没構造の南西境界（深度1,000m程度）
 （①'は深度2,000m程度がターゲット）
 ターゲット②：GK-2深部（深度2,000m）



A H 断面線位置
E D' モデル断面位置

--- アトサヌプリ重力陥没構造
※JOGMECで提供の空中重力偏差法による3次元密度構造データ(未公表)より推定した。

--- リニアメント
 〰️ リニアメント(断層)ケバの方向に落ちる
 --- 外輪山尾根

40°C 1m深地温(コンター 20°C毎)(資源エネルギー庁,1980)

--- 基盤上面標高(m)密度差 0.5で計算(H28年度重力調査)

比抵抗
 R
 1000
562
316
177
100
56.2
31.6
17.7
10
5.62
3.16
1.77
1

○ 比抵抗測点

海抜 -1000m

地形図は国土院製 2万5千分の1の地形図を改訂

湯沼-アトサヌプリ地域 地熱資源調査
 弟子屈地域
 アトサヌプリ重力陥没構造における比抵抗分布(3)
 第4-5図



- 伐採範囲を可能な限り低減するため、GK-4周辺の裸地（約 * * * m²）を活用し、リグ設置、資器材置き場、水井戸掘削に必要な敷地を確保
- 掘削基地へのアクセスは、既設林道から進入路を新設することで確保

